『IELTS 春休み集中講座』
～これから challenge する人に～

講座概要

実施日程：2014 年 2 月 12 日（水）、13 日（木）、14 日（金）、15 日（土）、17 日（月）、18 日（火）、19 日（水）、20 日（木）[8 日間]

※ 2 月 20 日（木）は APTIS（アプティス）（英語力評価テスト）のみ行います。

時　　間：10:00～12:00・13:00～15:00（2 月 12 日～19 日）
10:00～12:00（2 月 20 日）

対 象 者：本学に在学する学生（正規生）
TOEIC500～600 点程度または IELTS5.0 未満の人

定　　員：40 名（先着順）※過去に同講座を受講した人については、受講をお断りする場合があります。

講座内容

IELTS の出題傾向に基づき、各セクション別にその対策を教授し、実践問題を通して定着度を確認・高めることを目的に開催される講座です。

カリキュラム　※講座の進捗状況や講師の判断により内容が変更することがありますので、ご了承ください。

日程	セクション	内容
2 月 12 日(水)	試験概要説明	テスト構成を簡単に紹介
	Listening	リスニング問題概要、及び問題構成 Multiple choice Short Answer
	Speaking	スピーキング問題概要、及び問題構成 Part 1 - 自己紹介、日常生活などの会話 Part 2 - カード問題（指話す内容をまとめる）
	Review	問題演習・まとめ
2 月 13 日(木)	Reading	リーディング問題概要、及び問題構成 Multiple Choice/Short Answer 問題 スキミングの手法（重要箇所を読む） Classification/Matching 問題
	Writing	ライティング問題概要、及び問題構成 Introductions（文章導入） Organizing body（文章本体） Conclusions（結論） ＊情報を整理し、分析・解説する
	Review	問題演習・まとめ
2 月 14 日(金)	Listening	Sentence Completion Notes/Table ＊図表や文章などの空所補充
	Speaking	Part 3 - Part 3 の内容をより深くディスカッションする Opinion/Comparing/Constructing Descriptions
	Review	問題演習・まとめ
2 月 15 日(土)	Reading	Visuals/Diagram 問題 Tables/Classification 問題
	Writing	グラフや資料の比較、及び語彙的要素 分析・論理的解説する
	Review	問題演習とまとめ

2 月 17 日（月）	Listening	Summary/Flow chart/Diagram Completion リスニング演習
	Speaking	Part 3 - Part 3 の内容をより深くディスカッションする Describing/explaining Speculating
	Review	問題演習とまとめ
2 月 18 日（火）	Reading	Classification/Matching 問題 Identifying location of information 問題
	Writing	賛否の提示、論証をまとめる 意見の比較など
	Review	問題演習・まとめ
2 月 19 日（水）	4 sections	各セクションの問題演習、及び解説
2 月 20 日（木）	APTIS 実施	

各セクションでの取り組み内容（予定）

Section	基本内容
Listening	＊出題傾向を把握し、演習をこなす ＊メモ取り→内容要約 ＊集中力の持続 ＊シャドーイングにより英語耳を作る（リスニングの持久力を高める） ディクテーションによりリスニングの内容理解を深める（リスニングの質を高める） ＊問題演習後、解答説明（構成パターン、内容把握） ＊リスニングを邪魔しない効果的なメモの取り方を学ぶ ＊日本語訳やトランスクリプトを極力参照せずに、リスニングの量をこなして持久力を高める ＊何度も繰り返して聞き、トランスクリプトや日本語を参照しながら、聞いてわかる箇所を増やし、リスニングの質を高める
Reading	＊語彙力増強 ＊速読と熟読が必要（速く読むことは大事だが、内容の難度が高いため、きちんと意味を確認することも大切 ＊効果的なメモ取り→内容要約 ＊問題演習後、速読→熟読→速読を繰り返し、速く・深く内容を把握するスキルを身につける
Writing	＊Writing の基本的ルール（Intro→Body→Conclusion 構成） ＊文法や多様な表現を使う ＊効果的な接続用語、動詞、名詞 ＊集中力を維持しながらの効果的なメモ取り ＊質問の要点を捕らえた Writing 方法 ＊出題問題に合わせた Writing の構成法、ルールを学び、実践→アドバイス（内容・文法）
Speaking	＊短時間に自分の意見を根拠とともに構成する ＊単語・文法力 ＊話し方（流暢さ、発音、イントネーション） ＊論理的思考力（根拠とともに自分の意見を構成する） ＊話し方（はっきりした発音で要点を述べる）
Review	＊問題演習により、定着を図る ＊各技能の復習や試験中の時間配分などの注意点